

歯槽堤保存術の概要

- イントロダクション
- 抜歯後の治療選択肢
 - ◎はじめに ◎抜歯術 ◎歯槽堤保存術 ◎骨造成術 ◎抜歯即時埋入術
- 抜歯窩の治癒
- 歯槽堤保存術の概要
 - ◎目的 ◎術前の診査・診断項目 ◎骨補填材について ◎侵襲の少ない抜歯術
- 歯槽堤保存術の症例動画

リッジプリザベーションの基礎から臨床まで!

臨床応用できる

DE180-S

歯槽堤保存術入門



実技
解説

多保 学

医療法人社団 幸誠会 理事長／日本歯科大学附属病院 臨床准教授／
日本歯周病学会 指導医・専門医

インプラント治療や上顎前歯部のブリッジの治療などを予定している歯牙の場合、抜歯後の骨の形態変化と軟組織の形態変化がその後の治療に大きく影響する。それらを抑制するために、一番簡便で、臨床家が一番取り入れやすい方法として、歯槽堤保存術という術式がある。

このDVDでは、抜歯後の治療選択肢の特徴を示した後、歯槽堤保存術の目的、術前の診査・診断項目、骨補填材などについて解説。さらに歯槽堤保存術の症例動画や模型実習を交えて術式の詳細を解説する。

商品番号 : DE180-S

販売価格 : 22,000円(税込) 全2巻・分売不可

歯槽堤保存術の実際 [模型実習]

- はじめに
- 骨補填材とコラーゲンメンブレンを用いた歯槽堤保存術
- 骨補填材と遊離歯肉を用いた歯槽堤保存術

症例動画と模型実習で手技を詳細に解説!